

一般
社団法人 北海道美術館協力会

札幌市中央区北2条西17丁目 TEL・FAX 011-644-4025

<http://www.artepia.or.jp>

《君の椅子2015》 中村好文(デザイン)／大門和真・匠工芸(制作)

君の椅子プロジェクトは、子どもの誕生を祝つて地域が上質な木椅子を贈るというもの。「君の居場所はここにあるよ」と一。旭川大学の磯田憲一教授のゼミが発案してスタート、10周年を迎えた2015年には取り組む自治体が上川管内の東川・剣淵・愛別・東神楽・中川の5町と長野県の壳木1村にまで広がった。道立旭川美術館では2007年に木工展の調査で〈君の椅子〉に出会い、最初の3脚を展示・収蔵、以後も収蔵を重ね、10脚の子どものための上質な椅子コレクションが形成された。それらと同じ椅子を持つ子どもも1,000人を越え、それぞれの家で傷の増えた椅子とともに、かけがえのない時を刻んでいるだろう。

記念すべき10脚目のデザイナーは1作目を手がけた中村好文(1948-)。建築家で、いわさきちひろ美

術館のかわいらしい椅子デザインでも有名。制作は1作目を手がけた木工作家の大門嚴(1953-)の息子・大門和真(1979-)と匠工芸(東神楽町)が担当。生命的誕生を寿ぐプロジェクトが10年続くことで、そこに2代にわたって携わる作り手が生まれたのである。

今回、使われたミズナラの木は中川町産。材料から道北育ちだ。その椅子で中村好文は鑿による座削りを提案。小さなお尻をやさしくしつかりつつむ座削りで、手彫りの鑿痕からは素材の温もりも感じられる。

本作はこれまでの9作を含め、当館の「さわってみて」展(4/17まで)で展示される。しかも、作品に触れて鑑賞いただけるという企画。ぜひ、木と思いの温もりに触れてみて。

(北海道立旭川美術館学芸課長 土岐美由紀)

ひろしま美術館所蔵

フランス近代美術をめぐる旅

4月16日(土) ▷ 6月12日(日)

北海道立函館美術館 学芸員 柳沢 弥生



広島市中心部にある「公益財団法人ひろしま美術館」(1978年開館)は「印象派美術館」の異名もとるほどに充実した印象派コレクションを所蔵しています。本展は、同館コレクションから印象派を中心とした45作家61作品に、フランスの近代美術の歴史を旅するようにお楽しみいただきます。いくつか見どころを紹介します。

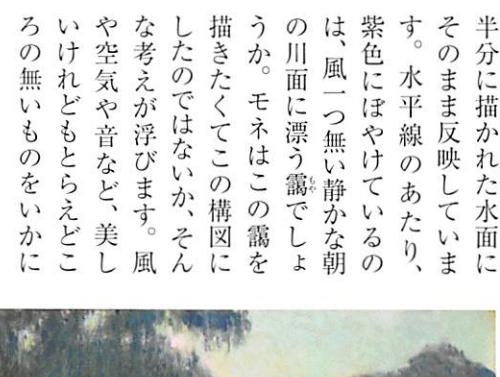
旅は18世紀前半から始まります。ロマン主義のドラクロワ、抒情性豊かなコロー、写実的で緊迫感に満ちたクーベルベ、そして農村風景を見つめ続けた



図版1 ジャン=フランソワ・ミレー《毛を刈られた羊》1862年

ミレー。『毛を刈られた羊』(図版1)の画面中央に描かれた羊の群れには柔らかく光が当たっています。よく見ると、毛を刈られたばかりのものもいれば、これから刈られるのを待つものもあります。農村の人々の営みに焦点を当てることが多いミレーならではの、農家の日常を切りとつたような光景です。

続いて19世紀後半パリを中心で展開した印象派からここでご覧いただくのは、クロード・モネ『セーヌ河の朝(ジヴェルニーのセーヌ河支流)』(図版2)。彼が好んで描いた、緑豊かな水辺の景色です。画面の上半分には両河岸にうつそと茂る木々とその間から見上げる空が描かれています。

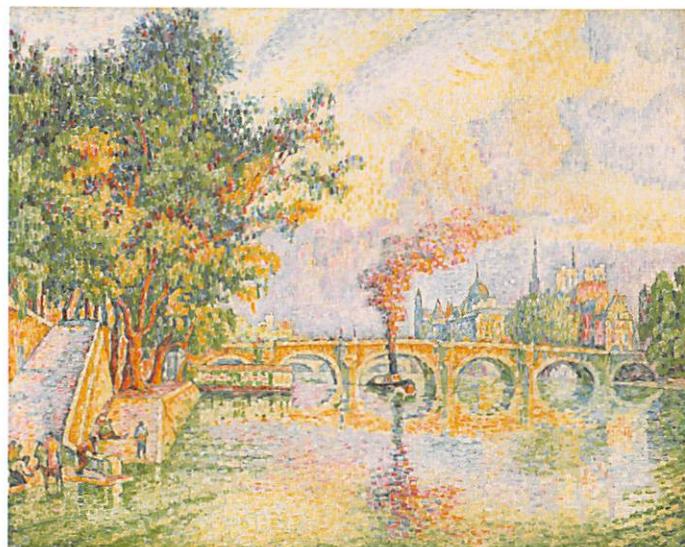


図版2 クロード・モネ
《セーヌ河の朝(ジヴェルニーのセーヌ河支流)》1897年

さて、旅の次なる名所は19世紀末から20世紀にかけて起ころる様々な美術潮流。キュビズムの旗手ピカソの作品は4点展示します。いずれも制作時期が離れ、ピカソの画風の変遷が如実にわかれます。

やがて皆さんは、印象派の活動を開させてより分析的に色彩表現を追究した画家たちの作品と出会います。パリを描いたシニヤックの名品『パリ、ポンヌフ』(図版3)の、色の粒とともに光があふれてくるような風景の描き方はそうした研究の成果でした。印象派からシニヤックら後期印象派へと続く流れもこの旅でご覧いただけます。

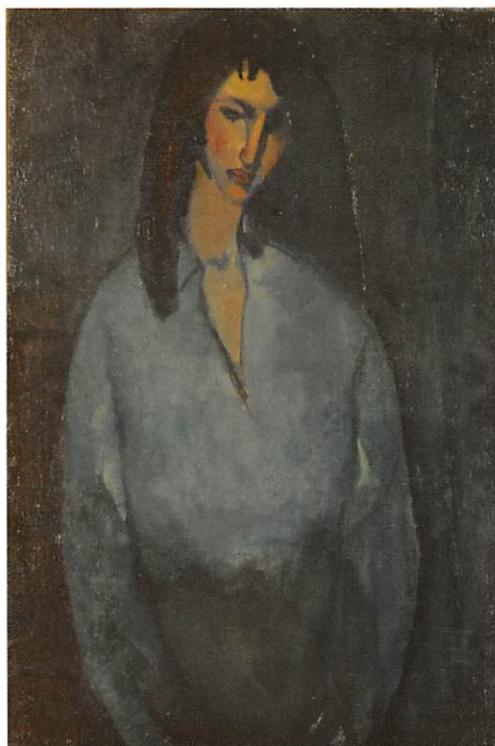
絵にとどめるかを生涯追究したモネ。彼が見つけた朝の風景を、空気を感じながらぜひご覧ください。



図版3 ポール・シニャック《パリ、ポンヌフ》1931年



図版4 パブロ・ピカソ《酒場の二人の女》1902年
©2016-Succession Pablo Picasso-SPDA (JAPAN)



図版5 アメデオ・モディリアーニ《青いブラウスの婦人像》1910年頃

かれます。《酒場の二人の女》(図版4)はいわゆる「青の時代」の作品です。パリに出て来て間もない二十代初めのピカソは、母国スペインの社会情勢や親友の死、貧困などに直面していました。深みのある青を特徴とするこの頃の画風は「青の時代」と呼ばれます。

人をひきつけずにはおかないその色彩には、若いピカソの心のありようがうかがわれます。さらに28歳の頃キュビズムの手法で描いた恋人の肖像、40歳の年、古典主義的な画風で描いた愛息の肖像、そして、78歳、画業の集大成に向いながら自由に力強く描いた人物像。生涯にわたり精力的に制作したピカソの姿がここにあります。

名画でたどる旅は、ピカソもその一員であったエコール・ド・パリの賑わいに終着を迎えます。20世紀前半のパリに集つた国際色豊かな芸術家たちから、レオナール・フジタをはじめとし、ローランサン、ヴァン・ドンゲン、ステン、キスリングら、皆様もよくご存知の作家たちの人間模様。彫刻を含め3点展示するモディリアーニ作品のうちの1点《青いブラウスの婦人像》(図版5)は1910年頃の作品です。

深みのある青に満ちた空間の中から女性の上半身が浮かび上がり、赤みを帯びた頬の女性が控えめにこちらに視線を向けています。前で立ち止まらずには

いられない、不思議な雰囲気を放つ作品です。また、青の色彩感をピカソの《酒場の二人の女》と比べてみると両作品の味わいも深まるででしょう。

2016年、北海道立函館美術館は開館30周年を迎えます。3月26日には北海道新幹線が開業。本展覧会は、そうした節目の年を記念して当館で開催し、その後、全ての作品が北海道立旭川美術館へと巡回します。

お花見と合わせて函館で、また、緑あふれる旭川で、めぐる季節の叙情とともにぜひ本展をお楽しみいただきたいと思います。

ひろしま美術館所蔵 フランス近代美術をめぐる旅

北海道立函館美術館

4月16日(土)~6月12日(日)

北海道立旭川美術館

6月18日(土)~8月17日(水)



近代美術館

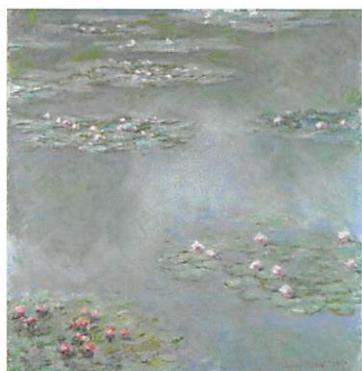
ポーラ美術館「レクションモネからピカソ、シャガールへ」

7月2日(土)～8月28日(日)

ポーラ美術館は、2002年9月、神奈川県箱根仙石原に開館しました。そのコレクションは、故鈴木常司氏(ボーラ・オルビスグループ前オーナー)が40年以上の歳月をかけて収集したもので、西洋絵画、日本の洋画、日本画、ガラス工芸、東洋陶磁、化粧道具など約一万点に及びます。なかでも19世紀後半の印象派から20世紀にいたるヨーロッパの近代絵画は、国内有数の作品数と質の高さを誇っています。

本展では、モネ、ルノワールらの印象派から、

セザンヌ、ゴッホ、ゴーガン、そしてピカソ、シャガールに至る20世紀の巨匠まで、西洋絵画の流れをたどる31作家の71点をご紹介します。北海道初開催となるボーラ・コレクションの展覧会、珠玉の名画の数々をお楽し



クロード・モネ《睡蓮》1907年
ボーラ美術館蔵

三岸好太郎美術館

所蔵品展第1期 詩情の花束

4月8日(金)～6月15日(水)

三岸好太郎は31歳の短い生涯の10年余りの活動期間の中で、芸術上の様々な潮流を取り入れ、止まることなく新たな挑戦を続けました。そんな三岸が初期から描き続け、同じく画家として活躍した妻、節子の作品と共にする主題の一つが「花」でした。

好太郎が前衛的な画風に転換し、ひときわの技法に挑んだ時期の代表作が「花」を主題にしたものであつたように、彼の「花」は各時期の制作の特徴が反映されています。とりわけ後期の作品の「花」には、より自由奔放な表現が見られるようになり、表面的な写実を越えたところに独自の表現をうち



三岸好太郎《花と蝶》1932年
北海道立三岸好太郎美術館蔵

立て、厳しく張り詰めたまでの造型としての命感をたたえるものがありました。それはまさに画家が自ら生涯意識し続けた「絵画的要素」と「ロマンティズム」との相克の過程を表すものであつたとも言えましょう。

本展は三岸の「花」のモチーフを出発点に、作家の命感あふれる芸術世界を紹介します。

函館美術館

開館30周年記念 画家の詩、詩人の絵 絵は詩のことく、詩は絵のことく

6月18日(土)～8月7日(日)

古来、西洋では「絵は黙せる詩、詩は語る絵」といわれてきました。日本でも画賛、詞書が絵画の重要な役割を果たし、「詩書画」の一一致を形成してきました。一方、日本の近代洋画は、文学からの自立をめざした西洋近代美術の影響のもとで始まっていました。特に印象派以後、新しい造形表現を積極的に取り入れた結果、実に多様な作品が生まれました。

近年では、一部の画家たちが積極的に詩の世界に接近し、新しい表現を生み出そうとしています。本展は、明治から現代までの画家と詩人の絵画と詩を一堂にあつめ、絵画と詩の密接ながりを検証しようとするものです。



長谷川溝二郎《窓とかまきり》
1930年 個人蔵

旭川美術館

歌麿とその時代

8月26日(金)～10月16日(日)

浮世絵は江戸時代の大衆的美術。江戸っ子が楽しむ芝居や遊里などの情報誌、文字が読めない人も楽しめるテレビなどに相当するマスメディアで、江戸の生活を今に伝える資料もあります。

明和2年(1765)に錦絵(多色摺木版画)が完成して以降、30年ほどの歳月を重ね、江戸幕府の将軍が既に11代目を数えた寛政期(1789～1801)には江戸は百万人を越える大都市に成長し、活発な消費文化の上に、浮世絵はめざましく発達しました。



喜多川歌麿
《見立六歌仙》(部分)

本展はこの黄金期の浮世絵から、鳥居清長、喜多川歌麿、鳥文斎栄之の美人画、そして東洲斎写楽、歌川豊国、歌川国貞の役者絵など代表的絵師の名作、さらに続く文化・文政期(1804～30)の爛熟した文化を映した歌川国貞や渓斎英泉の美人画などを紹介します。また、浮世絵版画のみならず喜多川藤麿の「見立六歌仙」などの肉筆画20点も公開。浮世絵の魅力はもちろん、浮世絵をとおして大江戸の賑わいをお楽し

みください。

帯広美術館

篠山紀信展 写真力

THE PEOPLE by KISHIN

4月16日(土)～6月26日(日)

篠山紀信（1940年）は、1950年代後半から今日まで写真の第一線を走り続ける写真家です。時代を見越し、先駆けたその活動は常に話題をさらり、また賛否両論を巻き起こしてきました。

「芸術か否かの問題の上に、写真はある」と断言する篠山は、写真の本領は様々なメディアを通して広く社会に浸透し、時空や虚実を超えて人々に力強く働きかけることにあるとの洞察のもと、ジャンルを問わず夥しい数の写真を発信し続けています。

【GOD】[STAR] [SPECTACLE] [BODY]
[ACCIDENTS]

の5つのセクションにより紹介します。

見る人を覚醒する圧倒的な力に満ちた篠山紀信の世界をこの機会にぜひご体感ください。



篠山紀信《ジョン・レノン オノ・ヨーコ》1980年

本展では、そうした篠山紀信の代表作のなかから、作家や俳優などの有名人から東日本大震災で被災した人々の写真を含めた約100点をジョン・レノンとオノ・ヨーコのポートレイトを取り囲として、

札幌芸術の森美術館

開館30周年記念 フランスの風景

L'arbre dans la peinture de paysage entre 1850-1920
de Corot à Matisse

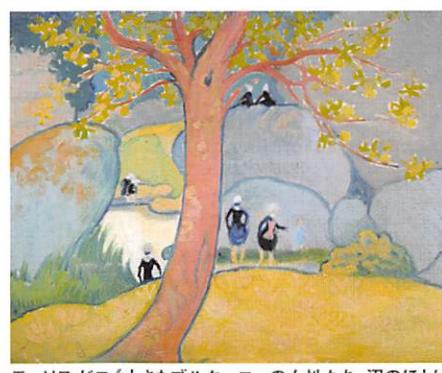
4月の日(土)～8月21日(日)

「樹木」は、いつの時代にあっても人に寄り添い、その場で動かず四季の流れを伝え、時の流れと共に見続ける人間の伴侶として受けとめられてきました。

自然を見出したバルビゾン派の画家たちは、それまで背景として描かれていた風景に注目し、樹木は絵画の独立した主題となります。やがて刻々と変化する自然を画面にとどめようとした印象派の画家たちや、光の科学的分析を進めた新印象派の画家たちは、樹木を画面の構成要素としてとらえ、そこから20世紀における抽象芸術が花りました。ポスト印象派やフォーヴィーの画家たちは、樹木を画面の構成要素としてとらえ、そこから20世紀における抽象芸術が花りました。ポスト印象派やフォーヴィーの画家たちは、樹木を画面の構成要素としてとらえ、そこから20世紀における抽象芸術が花

ひらいています。

本展はフランスを中心とする国内外の美術館、ならびに個人所蔵作品から、油彩画、デッサン、版画作品約110点を展示し、バルビゾン派からフォーヴィーまで、フランス近代風景画の進展を担った画家たちが「樹木」をどのように描き、自らの芸術を高めるために用いてきたか展覧します。



モーリス・ドニ《小さなブルターニュの女性たち、沼のほとり》
1892年頃 油彩、キャンヴァス 個人蔵

本郷新記念札幌彫刻美術館

開館35周年記念 ロダン展

7月の日(土)～9月25日(日)

本郷新記念札幌彫刻美術館は今年で開館35周年を迎えます。これを記念し、近代彫刻の父として知られるフランスの彫刻家オーギュスト・ロダン（1840～1917）の展覧会を開催します。本郷新は彫刻家としての歩みの中で、ロダンに多くを学びました。本展は札幌芸術の森美術館、中原悌二郎記念旭川市彫刻美

術館ほか、国内美術館の所蔵の優品により構成。本郷新も含む日本近現代の彫刻家たちに多大なる影響を与えたロダン芸術の真価をあらためて問う機会とします。



オーギュスト・ロダン《睡れる女(裸婦)》
1887年 ブロンズ
札幌芸術の森美術館蔵

東川町は、1985（昭和60）年に「写真の町」を宣言し、毎年夏季には「東川町国際写真フェスティバル」を開催してきました。その中核となる「写真の町東川賞」は当初から制定され、昨年まで31回にわたって国内外のすぐれた写真作家たちを表彰し、作品の展示とともに積極的な収集を続けてきました。こうした長年の活動の成果として、今日では2566点の貴重なコレクションを形成し、大きな注目を集めています。

本展では、「写真の町東川賞」受賞作家たち

釧路芸術館

「写真の町」東川町「コレクション展」 写真のフロンティア

4月15日(金)～7月10日(日)

のさまざまな個性を反映した多様なコレクションの中から、生命を讃嘆する人間たちの姿やその内面性をとらえた作品、さらにはビューマニズム的な視点から映し出した作品など、約170点を紹介します。すぐれた写真作品を通して、私たちのさまざまな生き方や表情、さらには人間存在について思いを巡らす機会となれば幸いです。



奈良原一高『ヴェネツィアの光』より #36 1980年 ©IKKO Narahara

MUSEUM CALENDAR

2016.4~2016.10

美術館のおもな展覧会ご案内

	4	5	6	7	8	9	10
近代美術館	4/2(土)~5/15(日) 足立美術館所蔵 横山大観展	5/25(水)~ 6/23(木) 北海道「いまを生きる アーティストたち」		7/2(土)~8/28(日) ポーラ美術館コレクション モネからピカソ、シャガールへ		9/9(金)~10/23(日) ゴジラ展 特撮映画のヴィジョンとデザイン	
美三岸好太郎館	3/31(木)~6/23(木) 春の名品選 - ガレ《鯉文花器》他 / 新収蔵品展 女性たちのエコール・ド・パリ / ふれるかたち 新コーナー「この一点を見てほしい。」			7/2(土)~11/8(火) 北海道美術紀行 / この一点を見てほしい。 夏から秋の名品選 - 小森忍《雪結晶文花瓶》他			
旭川美術館	4/8(金)~6/15(水) 所蔵品展第1期 詩情の花束		6/23(木)~8/21(日) 所蔵品展第2期 昭和7年、札幌 好太郎のいた日々		9/3(土)~10/19(水) 特別展 三岸交響楽 (オーケストラ)をめぐる人ひと		
函館美術館	~4/17(日) さわってみて 美術をまるごと 楽しもう	4/27(水)~6/5(日) つかまえる 風水森をめぐるイメージ	6/18(土)~8/17(水) ひろしま美術館所蔵 フランス近代美術をめぐる旅	4/27(水)~10/16(日) 木の造形セレクション I	8/26(金)~10/16(日) 歌麿とその時代 黄金期の浮世絵 美人画と役者絵		
帯広美術館	~4/17(日) プリントアート の魅力					8/21(日)~10/2(日) 新収蔵記念 蝶崎波響展	
釧路芸術館	4/16(土)~6/12(日) 北海道新幹線開業記念 ひろしま美術館所蔵 フランス近代美術をめぐる旅	4/16(土)~8/17(水) 追悼 鎌田俳捺子展 / ミュージアムコレクション春・夏 / 書家の詩	6/18(土)~8/7(日) 画家の詩、詩人の絵 絵は詩のごとく、詩は絵のごとく	8/11(木)~ 8/17(水) 第57回 北海道書道展 函館展	8/21(日)~10/2(日) ハビ・グランドコレクション 道南の美術セレクション	10/8(土)~ 10/21(日) 生誕110年 金子鶴亭の世界	
札幌彫刻新美記念館	4/16(土)~6/26(日) 篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN	4/16(土)~6/26(日) 身体力!	7/6(水)~8/21(日) 歌麿とその時代 黄金期の浮世絵 美人画と役者絵	7/6(水)~8/21(日) 北の造形セレクション	9/1(木)~10/13(木) 名品でたどる25年 帯広美術館物語	10/22(土)~ 10/23(日) 国立美術館・ 幾枚名作たち	
美札幌芸術の森	4/15(金)~7/10(日) 「写真の町」東川町コレクション展 写真的フロンティア ヒューマニズムの視座から	4/26(火)~5/15(日) 上野秀実展・ 結晶する境界	7/17(日)~9/4(日) 漫画界のレジェンド 松本零士展 宇宙戦艦ヤマト・銀河鉄道 999	9/10(土)~10/2(日) <我が町のお宝>展 標茶町から	9/10(土)~11/9(水) <さと>さくら美術館所蔵 美しき花鳥風月 - 現代日本画名品展	10/21(金)~ 11/9(水) 森川ヒロン展	
○開館時間 9:30 ~ 17:00 (入館は 16:30まで) ※芸術の森 9:45 ~ 17:00 (6月から8月は 17:30まで)	○休館日 ●毎週曜日 (月曜日が祝日又は振り替え休日のときは開館、翌火曜日休館) ●年末年始 (12/29 ~ 1/3) ●展示替え期間 (展覧会と展覧会の間)						
※施設により臨時休館、臨時開館の場合もありますので、各施設のホームページでご確認いただくか施設にご確認願います。							
※会員証の利用について 貸館の観覧は会員証が利用できない場合がありますので、ご了知願います。							

は特別展示室

は常設展示室

TEL 011-644-6882 [道近美]

[検索]

TEL 011-644-8901 [三岸美術館]

[検索]

TEL 0166-25-2577 [旭川美術館]

[検索]

TEL 0138-56-6311 [函館美術館]

[検索]

TEL 0155-22-6963 [帯広美術館]

[検索]

TEL 0154-23-2381 [釧路芸術館]

[検索]

TEL 011-591-0090 [芸術の森美術館]

[検索]

TEL 011-642-5709 [本郷新彫刻美術館]

[検索]

北海道新幹線開業
2016.3.26
新函館北斗 — 新青森 — 東京

物語がはじまる、
北海道新幹線。

3.26

2016

北海道新幹線
HOKKAIDO SHINKANSEN
2016年3月26日開業
— 新青森～新函館北斗間 —

運転本数13往復
はやぶさ 東京～新函館北斗間 10往復 はやて 盛岡～新函館北斗間 1往復
はやぶさ 仙台～新函館北斗間 1往復 はやて 新青森～新函館北斗間 1往復

安心・快適に過ごされるお客様の笑顔や感動が望める環境の、管理計画の提案と実施までをご提供します。

北洋ビル管理株式会社

代表取締役社長 岡田知己

〒 063-0003 札幌市西区山の手3条7丁目1番5号
TEL 011-641-4144 FAX 011-641-1090

PDFから電子ブックへ

電子ブックは
あなたの“情報発信”を
もっと手軽にします

岩橋印刷株式会社 ☎011-669-2510 fax.011-669-2600
〒063-8580 札幌市西区西町南18丁目1番34号 <http://www.iwahashi-printing.co.jp/>
東京営業所 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビルB4F TEL 03-6267-7026 FAX 03-6267-7096

—— PDFや紙では実現できなかったことが可能に！ ——

本をめくる感覚で
閲覧率UP!

閲覧履歴追跡機能で
マーケティングが
可能に！

カタログやパンフレットを
WEB上に低価格で
掲載可能！

コトニ歯科

院長 玉田 瑞穂

〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目 紀伊国屋ビル
TEL・FAX 011-641-0056

(有)美容室サニー

永瀬 輝信

〒062-0034 札幌市豊平区西岡4条9丁目9-15
TEL・FAX 011-855-2322

株式会社 南香園

代表取締役 廣部 悟志

〒060-0011 札幌市中央区北11条西15丁目1-52
TEL 011-747-9266 · FAX 011-717-3652
<http://www.nankoen.co.jp>

株式会社 アミノアップ化学

代表取締役会長 小砂 憲一

〒004-0839 札幌市清田区真栄363-32
TEL 011-889-2277 · FAX 011-889-2288
<http://www.aminoup.co.jp>

心のこもった地域医療を目指して

社会医療法人 康和会 札幌しらかば台病院

理事長 加藤 康夫 院長 遠藤 高夫

〒062-0052 札幌市豊平区月寒東2条18丁目7-26
TEL 011-852-8866 · FAX 011-852-8194
<http://www.kouwakai.or.jp>

<http://www.peace-flower.com/>



社会医療法人社団三草会

クラーク病院

【住所】

〒065-0042 札幌市東区本町2条4丁目8-20

【中央バス停留所】

本町2条4丁目（クラーク病院前）下車

TEL011-782-6160（代表）

【ホームページ】

<http://www.sansoukai.or.jp>

【診療科目】

整形外科・リハビリテーション科・循環器内科・
消化器内科・泌尿器科・リウマチ科・麻酔科（佐藤賢一）

【受付時間】

[月～金] 8:15～11:30 / 8:15～16:30

[土曜日] 8:15～11:30 (整形外科)

近代美術館、三岸好太郎美術館すぐそばのホテルです。



ホテル ハミルトン札幌

TEL (011)632-0080 FAX (011)632-0081

〒060-0061 札幌市中央区南1条西15丁目1-238

URL/<http://www.hotel-ascent.com/hamilton/>

E-MAIL/ hamilton@hotel-ascent.com



www.hokuyobank.co.jp

北海道の芸術文化に
貢献して104年



NAKANISHI PRINTING CO.,LTD.

中西印刷株式会社

代表取締役 林下 英二

〒007-0823 札幌市東区東雁来3条1丁目1番34号

TEL:011(781)7501 FAX:011(781)7516

中西印刷ホームページ <http://www.nakanishi-printing.co.jp/>

中西出版ホームページ <http://nakanishi-shuppan.co.jp/>

おばけのマールホームページ <http://ma-ru.jp/>



魅力的な世界へ
ひとつ飛び



旅の想いを



カタチにする



お得な情報が満載!

<http://www.nta.co.jp/hokkaido/>

札幌支店(法人) ☎ 011-208-0170	小樽支店 ☎ 0134-33-4455
札幌支店(教育) ☎ 011-208-0176	苫小牧支店 ☎ 0144-32-6467
釧路支店 ☎ 0154-55-1144	函館支店 ☎ 0138-62-3770
帯広支店 ☎ 0155-23-9294	旅プラザ南1条店 ☎ 011-208-0171
北見支店 ☎ 0157-23-2228	旅プラザ時計台店 ☎ 011-251-5805
旭川支店 ☎ 0166-26-0401	メディア販売センター ☎ 011-219-6130



す 善 本 店

札幌市中央区北1条西27丁目

Tel 011-612-0068

営業時間：11時～15時/17時～22時

定休日：毎週月曜日

第57回学生美術全道展

最高賞に 秋元 結以 さん

昨年10月、学生美術全道展の最高賞である全道美術協会賞・北海道美術館協力会賞に秋元結以さん（東海大四高3年）の油絵が選ばされました。タイトルの「Favorite Place」は「お気に入りの場所」という意味。新校舎へ移転のため引っ越し作業中の旧美術室、3年間通ったお気に入りの場所をF150号（227×181cm）の大きな画面に描ききっています。

同展は大学生、高校生を対象とした絵画、版画、彫刻、工芸の4部門からなり、今年の応募総数292点のうち入賞、入選は248点。10月11日～13日まで札幌市民ギャラリーで展示され、当協力会から秋元さんに賞状と記念品が手渡されました。



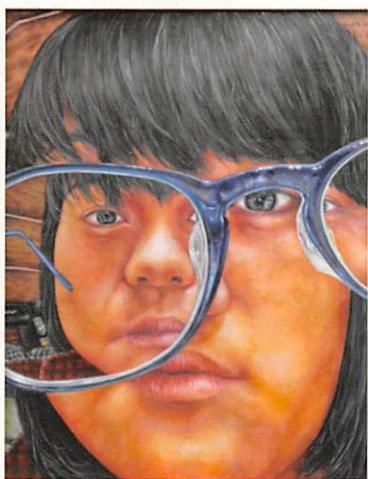
全道美術協会賞・道美術館協力会賞
受賞作品『Favorite Place』 秋元結以（東海大四高）

第8回 道展U21

道美術館 協力会賞 中島 瑞季 さん

北海道美術協会（道展）は15～21歳の若者を対象とした美術公募展「道展U21」の入賞・入選作品263点を発表し、2月5日～7日まで札幌市民ギャラリーで展示されました。道展創立90周年を記念した最高賞の道展90周年U21記念大賞には、北海道芸術デザイン専門学校の市山千広さんのアルミを使つた立体作品、道展U21大賞は札幌大谷大学の前田有優花さんの油彩画が選ばれました。

当協力会は毎年優秀作品一点に「北海道美術館協力会賞」として盾を贈呈していますが、今年は北広島高校の中島瑞季さんの油彩画に決定しました。



道美術館協力会賞
受賞作品『アナザービジョン』
中島瑞季（北広島高校）

アルテピア
ニュース

近美 Museum Shop

御観覧のおりはどうぞお立ち寄り下さい。



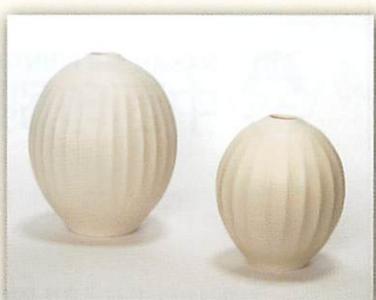
スタンラン
(殺菌牛乳のポスター)
ニュー縦長トートバッグ
1,890円



グラススタジオ「お茶の水」
天野澄子「銀華」
4,536円



ひろしま工房
和紙レターセット
324円

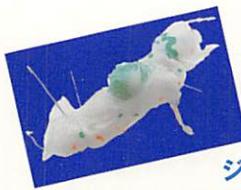


石黒いづみ
「しのぎ花器」
中：3,888円 小：2,376円

35cm×28cm×10cm
その他プリント柄多数

ハンドメイド吹きガラス

クサフジ・ハマナス・秋グミ
エゾノコリンゴ・ノギク
季節に合わせて色々
取りそろえております。



不思議な生きものたちで いっぱい!

ジュニア・アートクラブ 2015年11月7日



協力会のボランティアによる今年度2回目のワークショップが、近美の映像室・造形室を使って行われました。今回は児童を対象に美術家の文沢詳子氏を講師に迎え、ティッシュペーパーとエアパッキンで不思議な生きもの作りに挑戦。針金にティッシュとブチブチをしばりつけ、溶かした蝋にくぐらせれば出来上がりです。

募集定員を上回る51名もの参加があり、出来上がった作品は近美2階ロビーに1週間展示されました。

秋晴れの日 みんなでおそうじ 彫刻清掃 2015年10月23日



近美前庭と知事公邸庭に設置されている彫刻の清掃が近美学芸員、彫刻友の会、協力会ボランティアの合同で行われました。

彫刻友の会会长から「100年先を見据えて彫刻の良さを伝える使命がある」というお話をあとスタートしました。

今年は春の清掃が悪天候のため、秋の1回のみでしたが、みなさんの協力で汚れを落とし、さっぱりとした彫刻に生まれ変わりました。

ワンランクアップの芸術探究! 「美術講座プレミアム」開講

協力会主催「美術講座プレミアム」が、昨秋10月末から5回にわたって開講されました。かねてより多くの方から中級・上級者向け美術講座の要望があり、これを受けての開講です。

講師陣には道内の大学・博物館・美術館から専門家を迎え、講義内容も「夷酋列像」や「歌川国芳」など昨年開催の展覧会に沿ったもののほか「道の大正・昭和初期のモダン建築」「一生修行」をかけた画家片岡球子「映像と美術の相互作用」と多岐にわたりました。

テーマごとに内容を深く掘り下げる解説は好評を博し、会場は各回ともに200名近い受講生で満席、はじめての「美術講座プレミアム」は盛況裏に終了しました。本年度も開講を予定しています。



編集だより

当協力会が平成29年に設立40周年を迎えるにあたり、組織のあり方などについて協議・検討するため、特別委員会が本年1月にスタートしました。乞うご期待!

昨年9月、協力会で長年勤められた事務局長が勇退となり、深澤局長、森定次長の新体制での始動となりました。(T)

2017年 設立40周年に向け

お友達をご紹介下さい

会員募集中

ご入会ありがとうございました

新会員紹介

2015年8月～2016年2月・敬称略

*個人会員

8月
札幌市 伊藤 浩子
〃 宮崎 公子
〃 岡本 万里子
〃 大橋 美保子
〃 斎藤 優子
〃 柴田 ゆきみ
〃 曽我部 紫
〃 木村 信一
〃 松浦 淳
〃 高橋 真由美
旭川市 猪俣 美方子
〃 中野 かおり
江別市 嶺 初幸
富良野市 小松崎 千代子

横浜市 宮永 和典

9月

札幌市 深澤 正
〃 中明 結花
〃 石塚 寿恵子
帯広市 中村 典代
釧路市 大久保 寿子
〃 大久保 剛志

函館市 吉田 喜八
千歳市 佐谷 ひろみ
江別市 森定 勝廣
釧路市 渡辺 勉

札幌市 角 不二子
〃 神 祥子
北見市 小林 勝廣

11月

札幌市 井上 裕美
〃 松山 隆子
〃 古屋 恵子
〃 黒田 ひろみ

1月
札幌市 大竹 町子
〃 伊藤 宏子
〃 村本 朱美
〃 三浦 由佳
〃 杉林 仁止
〃 大友 亜希子

札幌市 塩谷 えり子
〃 荒川 美和子
〃 中谷 淑江
〃 土田 加代子
〃 吉尾 信
〃 今 千草

札幌市 神谷 正
〃 神谷 順子
〃 西田 三枝子
〃 嶺嶽 ゆみ子
〃 城座 勝明
〃 箭原 真智子

旭川市 斎藤 淑美
当別町 長谷川 文枝

10月

札幌市 森 秀明
〃 大谷 真理
〃 黒田 洋
〃 黒田 ひろみ

12月

札幌市 上裕美
〃 松山 隆子
〃 古屋 恵子